

平成26年度

ひたちなか市

予算の概要



(問い合わせ先)

ひたちなか市総務部財政課

TEL : 029-273-0111(内線)1230

E-mail : zaisei@city.hitachinaka.lg.jp

1 予算の概要

(1) 基本的な考え方

平成 26 年度予算については、市民生活の安全安心を確保するための防災、減災対策や、産業の活性化と雇用確保をはじめとする発展基盤づくりなど、ひたちなか市誕生 20 周年を契機として、さらなる飛躍を目指すための施策に重点的に予算を配分した。

一般会計予算について、歳入の根幹を成す市税は、個人市民税と家屋にかかる固定資産税において若干の増収を見込み、市税全体として 4 億円増の 229 億 6 千万円を見込んでいる。

歳出において、民生費は、障害者支援給付や介護保険給付など社会保障関連経費の増に対応するとともに、消費増税に伴う低所得者及び子育て世代に対する国の給付措置 5 億 8 千万円を計上したことにより、前年度比 12 億 5 千万円の大幅増となった。農林水産業費は、那珂湊漁港及び磯崎漁港における復興交付金事業の減に伴い 5 億 5 千万円の減となった。土木費は、西中根田彦線、佐野中通り線の整備や土地区画整理事業の一斉見直しにかかる経費を引き続き計上しているものの、区画整理事業会計への繰出金の減に伴い前年度比 7 千万円の減となった。また、教育費は、小中学校及び幼稚園の耐震化事業を推進するため前年度比 7 億 5 千万円の増となった。これにより、一般会計の当初予算規模は前年度比 15 億 4,800 万円増（3.1%増）の 509 億 9,800 万円となっている。

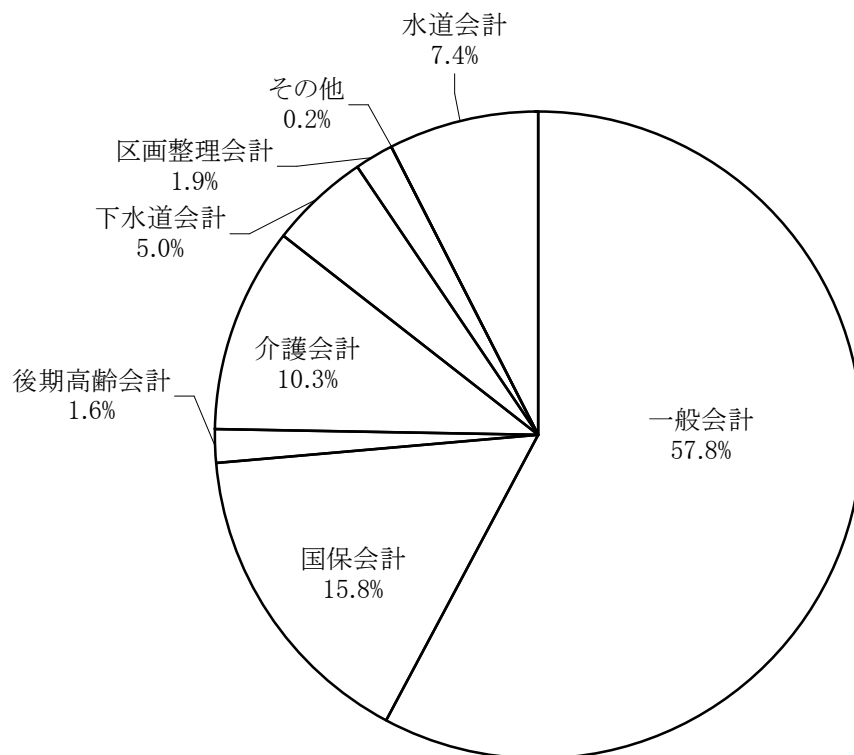
2. 予算規模

一般会計	509 億 9,800 万円	(対前年度比 15 億 4,800 万円, 3.1%増)
特別会計	372 億 844 万円	(対前年度比 22 億 8,861 万円, 6.6%増)
合計	882 億 644 万円	(対前年度比 38 億 3,661 万円, 4.5%増)

2 予算総計

(単位 千円, %)

会計名	平成26年度		平成25年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比		
一般会計	50,998,000	57.8	49,450,000	58.6	1,548,000	3.1
特別会計						
国民健康保険事業会計	13,960,270	15.8	13,268,259	15.7	692,011	5.2
後期高齢者医療事業会計	1,449,233	1.6	1,342,216	1.6	107,017	8.0
介護保険事業会計	9,055,546	10.3	8,213,176	9.7	842,370	10.3
公共下水道事業会計	4,391,061	5.0	4,083,281	4.8	307,780	7.5
東部第1土地区画整理事業会計	172,884	0.2	158,079	0.2	14,805	9.4
東部第2土地区画整理事業会計	467,231	0.5	502,750	0.6	△35,519	△7.1
佐和駅中央土地区画整理事業会計	88,426	0.1	296,862	0.4	△208,436	△70.2
佐和駅東土地区画整理事業会計	251,327	0.3	313,735	0.4	△62,408	△19.9
武田土地区画整理事業会計	161,168	0.2	268,058	0.3	△106,890	△39.9
第一田中後土地区画整理事業会計	58,047	0.1	92,591	0.1	△34,544	△37.3
阿字ヶ浦土地区画整理事業会計	396,202	0.4	481,584	0.6	△85,382	△17.7
船窪土地区画整理事業会計	91,136	0.1	90,122	0.1	1,014	1.1
農業集落排水事業会計	55,540	0.1	56,640	0.1	△1,100	△1.9
奨学資金会計	14,021	0.0	15,757	0.0	△1,736	△11.0
地方卸売市場事業会計	37,900	0.0	128,912	0.2	△91,012	△70.6
墓地公園事業会計	48,517	0.1	77,445	0.1	△28,928	△37.4
公共用地先行取得事業会計	4,858	0.0	4,945	0.0	△87	△1.8
小計	30,703,367	34.8	29,394,412	34.9	1,308,955	4.5
水道事業会計	6,505,076	7.4	5,525,425	6.5	979,651	17.7
合計	37,208,443	42.2	34,919,837	41.4	2,288,606	6.6
総計	88,206,443	100.0	84,369,837	100.0	3,836,606	4.5

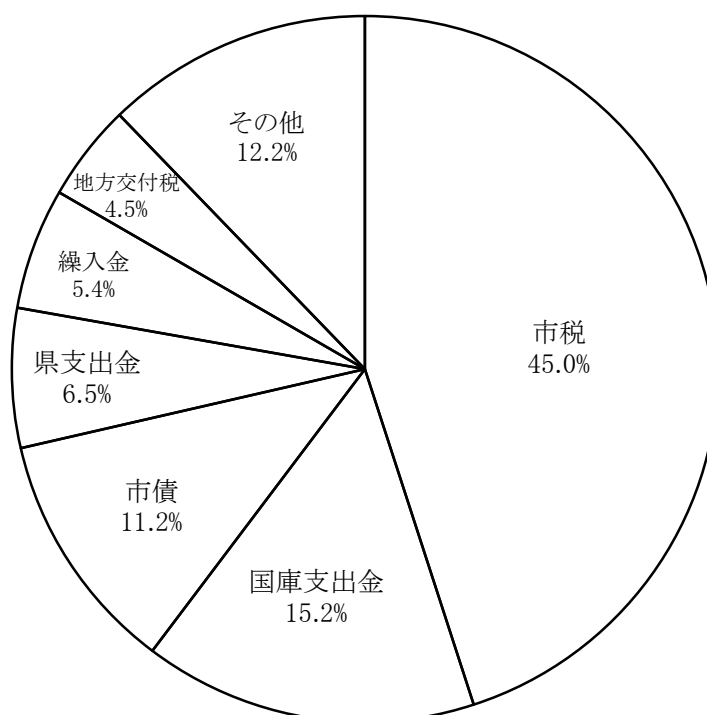


3 一般会計歳入予算款別構成

(1) 歳入予算総括

(単位 千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比		
1 市 税	22,962,800	45.0	22,553,700	45.6	409,100	1.8
2 地 方 譲 与 税	502,000	1.0	502,000	1.0	0	0.0
3 利 子 割 交 付 金	44,000	0.1	34,000	0.1	10,000	29.4
4 配 当 割 交 付 金	60,000	0.1	30,000	0.1	30,000	100.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,900	0.0	8,500	0.0	△ 2,600	△ 30.6
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,800,000	3.5	1,460,000	3.0	340,000	23.3
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	14,000	0.0	14,000	0.0	0	0.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	55,000	0.1	110,000	0.2	△ 55,000	△ 50.0
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	35,000	0.1	35,000	0.1	0	0.0
10 地 方 特 例 交 付 金	100,000	0.2	98,000	0.2	2,000	2.0
11 地 方 交 付 税	2,283,000	4.5	3,228,389	6.5	△ 945,389	△ 29.3
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	938,102	1.8	896,877	1.8	41,225	4.6
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,102,546	2.2	1,161,609	2.3	△ 59,063	△ 5.1
15 国 庫 支 出 金	7,754,364	15.2	6,835,854	13.8	918,510	13.4
16 県 支 出 金	3,303,766	6.5	2,950,742	6.0	353,024	12.0
17 財 産 収 入	82,649	0.2	86,722	0.2	△ 4,073	△ 4.7
18 寄 付 金	4	0.0	4	0.0	0	0.0
19 繰 入 金	2,775,367	5.4	2,387,975	4.8	387,392	16.2
20 繰 越 金	400,000	0.8	400,000	0.8	0	0.0
21 諸 収 入	1,038,002	2.0	1,068,128	2.2	△ 30,126	△ 2.8
22 市 債	5,711,500	11.2	5,558,500	11.2	153,000	2.8
合 計	50,998,000	100.0	49,450,000	100.0	1,548,000	3.1



一般会計歳入の主な増減内訳

(単位 千円)

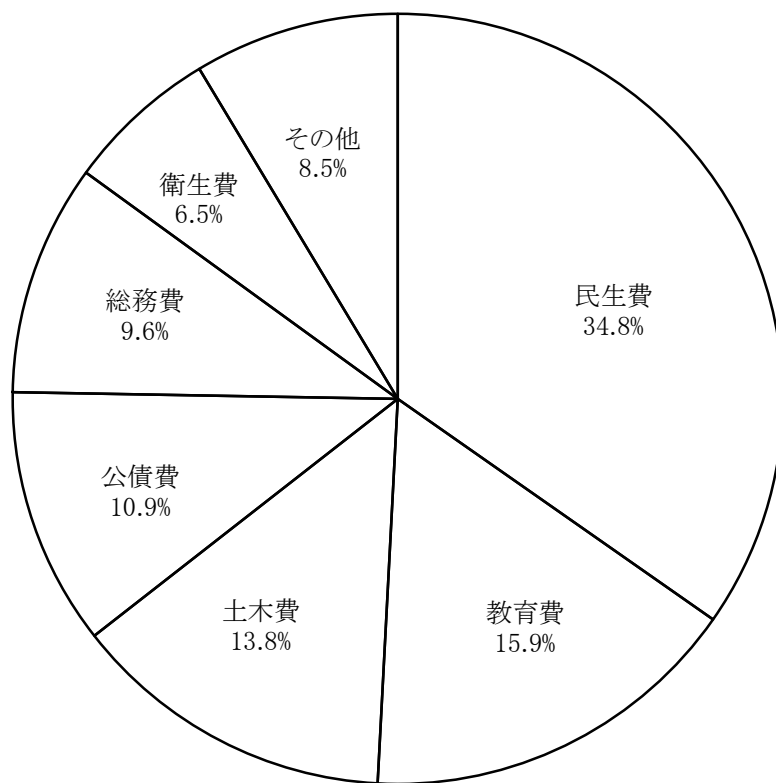
1款 市税	409,100
①市民税増(10,442,500→10,700,900)(個人263,900 法人△5,500)	258,400
②固定資産税増(9,121,500→9,218,300)(土地△13,200 家屋157,300 償却資産27,800)	99,400
③都市計画税増(1,423,700→1,465,600)	41,900
④市たばこ税減(1,216,700→1,214,700)	△ 2,000
6款 地方消費税交付金	340,000
①地方消費税交付金増(1,460,000→1,800,000)	340,000
11款 地方交付税	△ 945,389
①普通交付税増(1,550,000→1,600,000)	50,000
②特別交付税減(700,000→583,000)	△ 117,000
③震災復興特別交付税減(978,389→100,000)	△ 878,389
15款 国庫支出金	918,510
①臨時福祉給付金給付事業費国庫補助金(新規)	335,000
②地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(新規)	232,000
③子育て世帯臨時特例給付金給付事業費国庫補助金(新規)	188,000
④学校施設環境改善交付金増(610,720→763,401)	161,681
⑤社会資本整備総合交付金(高野小松原線道路改良事業)(皆減)	△ 121,000
16款 県支出金	353,024
①電源立地地域対策県交付金増(6,000→197,402)	191,402
②緊急雇用創出事業費県補助金増(19,304→88,771)	69,467
③漁港環境整備事業費県補助金増(7,500→75,000)	67,500
④妊婦健康診査臨時特例交付金拡充支援事業費県補助金(皆減)	△ 41,281
19款 繰入金	387,392
①財政調整基金繰入金増(1,129,023→1,890,576)	761,553
②東日本大震災復興交付金基金繰入金減(591,087→117,263)	△ 473,824
22款 市債	153,000
①茨城港常陸那珂港区建設事業負担金債増(264,700→377,900)	113,200
②津波監視システム整備事業債(新規)	79,600
③地方道路等整備事業債増(154,200→233,500)	79,300
④ふるさと農道整備事業債(皆増)	69,300
⑤小・中学校・幼稚園耐震補強事業債減(2,127,300→2,022,100)	△ 105,200

4 一般会計歳出予算款別構成

(1) 歳出予算目的別総括

(単位 千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 議 会 費	376,936	0.7	373,732	0.7	3,204	0.9
2 総 務 費	4,900,590	9.6	4,599,837	9.3	300,753	6.5
3 民 生 費	17,772,058	34.8	16,520,678	33.4	1,251,380	7.6
4 衛 生 費	3,295,631	6.5	3,267,575	6.6	28,056	0.9
5 労 働 費	229,827	0.5	192,946	0.4	36,881	19.1
6 農 林 水 産 業 費	709,037	1.4	1,258,343	2.5	△ 549,306	△ 43.7
7 商 工 費	1,021,628	2.0	1,087,991	2.2	△ 66,363	△ 6.1
8 土 木 費	7,045,270	13.8	7,113,587	14.4	△ 68,317	△ 1.0
9 消 防 費	1,803,389	3.5	1,867,705	3.8	△ 64,316	△ 3.4
10 教 育 費	8,097,578	15.9	7,346,293	14.9	751,285	10.2
11 災 害 復 旧 費	100,011	0.2	337,176	0.7	△ 237,165	△ 70.3
12 公 債 費	5,546,045	10.9	5,384,137	10.9	161,908	3.0
14 予 備 費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合 計	50,998,000	100.0	49,450,000	100.0	1,548,000	3.1



一般会計歳出目的別の主な増減内訳

(単位 千円)

2款 総務費	300,753
①津波監視システム整備事業(新規)	79,625
②コミュニティ施設地域運営補助金増(68,681→147,816)	79,135
③湊公園ふれあい館耐震改修事業増(8,568→85,968)	77,400
④新分庁舎建設事業増(316,980→357,210)	40,230
3款 民生費	1,251,380
①臨時福祉給付金(新規)	335,000
②地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金(新規)	232,000
③子育て世帯臨時特例給付金(新規)	188,000
④障害福祉サービス費助成増(1,572,959→1,694,428)	121,469
⑤児童手当減(3,064,520→3,003,455)	△ 61,065
4款 衛生費	28,056
①個別予防接種業務委託料増(499,785→523,347)	23,562
②ウォーキングロード整備工事費減(24,000→270)	△ 23,730
5款 労働費	36,881
①緊急雇用創出事業増(19,346→88,818)	69,472
6款 農林水産業費	△ 549,306
①漁港環境整備工事費増(10,000→100,000)	90,000
②水産業共同利用施設復興整備事業補助金(皆減)	△ 624,199
7款 商工費	△ 66,363
①プレミアム付地域商品券発行事業補助金増(18,075→33,200)	15,125
②産業集積促進奨励金(皆減)	△ 95,397
③観光振興計画等調査委託料(皆減)	△ 10,000
8款 土木費	△ 68,317
①茨城港常陸那珂港区建設事業負担金増(271,545→387,600)	116,055
②既設公園整備工事費増(3,700→74,900)	71,200
③大川改修事業増(10,900→93,000)	82,100
④市道整備工事費増(177,925→234,520)	56,595
⑤土地区画整理事業8会計繰出金減(1,416,270→1,151,511)	△ 264,759
⑥西中根田彦線道路改良事業減(310,000→210,000)	△ 100,000
⑦地形図作成委託料(皆減)	△ 67,000
9款 消防費	△ 64,316
①消防コミュニティ施設整備事業(皆増)	37,180
②ひたちなか・東海広域事務組合負担金減(1,718,913→1,608,487)	△ 110,426
10款 教育費	751,285
①中学校耐震化事業増(1,280,584→2,294,017)	1,013,433
②文化会館環境整備事業増(37,540→225,250)	187,710
③小学校耐震化事業減(1,732,086→934,399)	△ 797,687
11款 災害復旧費	△ 237,165
①道路橋りょう災害復旧事業減(260,000→100,000)	△ 160,000
②公立学校施設災害復旧工事費(皆減)	△ 72,000

5 一般会計歳出予算性質別構成

(1) 歳出予算性質別総括

(単位 千円, %)

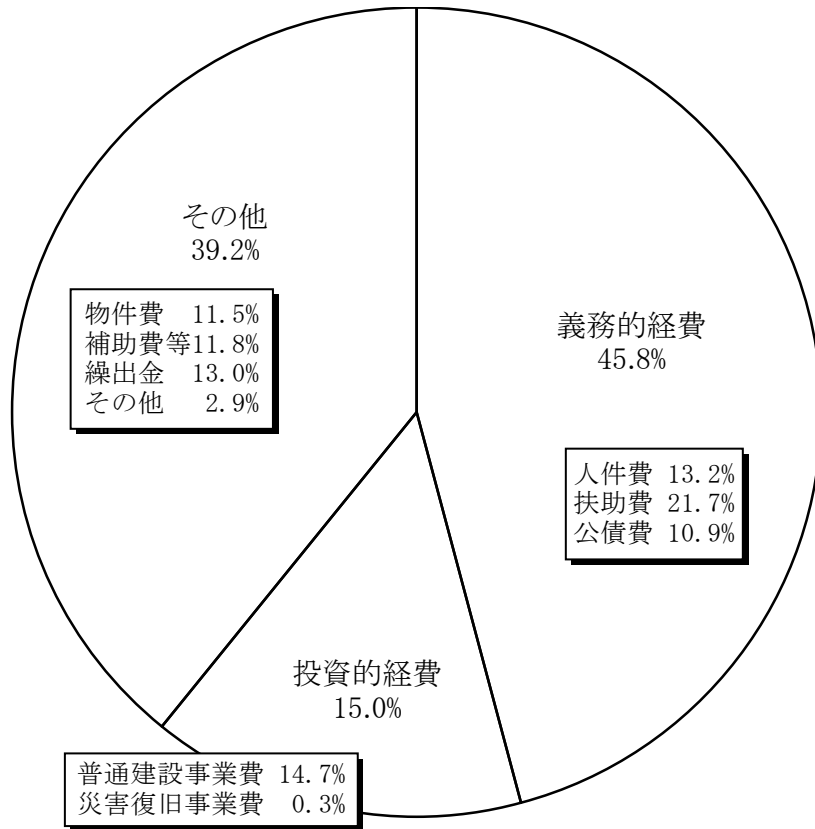
区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比		
1 人 件 費	6,735,718	13.2	7,041,955	14.3	△ 306,237	△ 4.3
2 物 件 費	5,887,624	11.5	5,580,633	11.3	306,991	5.5
3 維 持 補 修 費	766,417	1.5	671,520	1.4	94,897	14.1
4 扶 助 費	11,062,653	21.7	10,835,802	21.9	226,851	2.1
5 補 助 費 等	6,041,986	11.8	5,086,383	10.3	955,603	18.8
6 普 通 建 設 事 業 費	7,485,180	14.7	6,992,734	14.1	492,446	7.0
補 助 事 業 費	(4,013,106)	(7.9)	(4,295,701)	(8.7)	(△ 282,595)	(△ 6.6)
単 独 事 業 費	(2,983,778)	(5.9)	(2,388,419)	(4.8)	(595,359)	(24.9)
県 営 事 業 負 担 金	(488,296)	(0.9)	(305,883)	(0.6)	(182,413)	(59.6)
同 級 他 団 体 施 行 事 業 負 担 金	(0)	(0.0)	(2,731)	(0.0)	(△ 2,731)	(皆減)
7 災 害 復 旧 事 業 費	134,734	0.3	352,177	0.7	△ 217,443	△ 61.7
8 公 債 費	5,544,332	10.9	5,382,473	10.9	161,859	3.0
9 積 立 金	12,979	0.0	14,721	0.0	△ 1,742	△ 11.8
10 投 資 及 び 出 資 金	13,500	0.0	13,500	0.0	0	0.0
11 貸 付 金	586,500	1.2	585,500	1.2	1,000	0.2
12 繰 出 金	6,626,377	13.0	6,792,602	13.7	△ 166,225	△ 2.4
13 予 備 費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合 計	50,998,000	100.0	49,450,000	100.0	1,548,000	3.1

(2) 経費別内訳

(単位 千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比		
1 義 務 的 経 費	23,342,703	45.8	23,260,230	47.1	82,473	0.4
2 投 資 的 経 費	7,619,914	15.0	7,344,911	14.8	275,003	3.7
3 そ の 他 の 経 費	20,035,383	39.2	18,844,859	38.1	1,190,524	6.3
合 計	50,998,000	100.0	49,450,000	100.0	1,548,000	3.1

- 備考 1. 義務的経費とは、人件費、扶助費及び公債費をいう。
 2. 投資的経費とは、普通建設事業費及び災害復旧事業費をいう。



一般会計歳出性質別の主な増減内訳

(単位 千円)

①人件費		△ 306,237
	1)職員退職手当組合市負担金減(852,064→578,649)	△ 273,415
②物件費		306,991
	1)緊急雇用創出事業委託料増(9,360→78,047)	68,687
	2)庁用自動車購入費(皆増)	25,794
	3)地形図作成委託料(皆減)	△ 67,000
③維持補修費		94,897
	1)市営住宅整備工事費増(110,450→158,500)	48,050
	2)市道舗装補修工事費増(93,837→130,174)	36,337
④扶助費		226,851
	1)障害福祉サービス費助成増(1,572,959→1,694,428)	121,469
	2)障害児通所支援費助成増(145,200→208,817)	63,617
	3)児童手当減(3,064,520→3,003,455)	△ 61,065
⑤補助費等		955,603
	1)臨時福祉給付金(新規)	335,000
	2)地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金(新規)	232,000
	3)子育て世帯臨時特例給付金(新規)	188,000
	4)コミュニティ施設地域運営補助金増(68,681→147,816)	79,135
	5)ひたちなか・東海広域事務組合負担金減(1,718,913→1,608,487)	△ 110,426
⑥普通建設事業費		492,446
	【補助事業】	
	1)小中学校耐震補強事業(改築含む)増(2,603,000→2,978,482)	375,482
	2)漁港環境施設整備工事費(皆増)	100,000
	3)水産業共同利用施設復興整備事業補助金(皆減)	△ 624,199
	4)市道整備工事費(高野小松原線)(皆減)	△ 215,327
	5)JR立体交差工事委託料(西中根田彦線)減(156,000→50,000)	△ 106,000
	【単独事業】	
	1)文化会館環境整備工事費増(20,400→216,400)	196,000
	2)新分庁舎建設事業増(239,600→357,210)	117,610
	3)津波監視システム整備工事費(新規)	79,625
	4)中学校敷地購入費(皆増)	73,563
	5)既設公園整備工事費増(3,700→74,900)	71,200
	6)小中学校耐震補強事業減(409,246→249,722)	△ 159,524
⑦災害復旧事業費		△ 217,443
	1)拠点漁港等復興対策負担金増(15,000→34,722)	19,722
	2)道路橋りょう災害復旧事業減(260,000→100,000)	△ 160,000
	3)公立学校施設災害復旧工事費(皆減)	△ 72,000
⑫繰出金		△ 166,225
	1)介護保険事業会計繰出金増(1,226,327→1,344,806)	118,479
	2)土地区画整理事業8会計繰出金減(1,416,270→1,151,511)	△ 264,759
	3)地方卸売市場事業会計繰出金減(121,418→31,567)	△ 89,851

6 特別会計予算

(単位 千円, %)

	区 分	平成26年度		平成25年度		増減額 (A)-(C) (E)	増減額 (B)-(D)	増減率 (E)/(C)
		予算額 (A)	一般会計 繰入金等 (B)	予算額 (C)	一般会計 繰入金等 (D)			
1	国民健康保険会計	13,960,270	1,200,000	13,268,259	1,200,000	692,011	0	5.2
2	後期高齢者医療会計	1,449,233	203,102	1,342,216	210,329	107,017	△7,227	8.0
3	介護保険会計	9,055,546	1,344,806	8,213,176	1,226,327	842,370	118,479	10.3
4	公共下水道会計	4,391,061	1,633,049	4,083,281	1,592,391	307,780	40,658	7.5
5	東部第1土地区画整理会計	172,884	170,783	158,079	155,978	14,805	14,805	9.4
6	東部第2土地区画整理会計	467,231	257,502	502,750	251,200	△35,519	6,302	△7.1
7	佐和駅中央土地区画整理会計	88,426	69,840	296,862	269,926	△208,436	△200,086	△70.2
8	佐和駅東土地区画整理会計	251,327	91,541	313,735	85,799	△62,408	5,742	△19.9
9	武田土地区画整理会計	161,168	160,117	268,058	187,007	△106,890	△26,890	△39.9
10	第一田中後土地区画整理会計	58,047	56,045	92,591	83,719	△34,544	△27,674	△37.3
11	阿字ヶ浦土地区画整理会計	396,202	255,549	481,584	293,521	△85,382	△37,972	△17.7
12	船窪土地区画整理会計	91,136	90,134	90,122	89,120	1,014	1,014	1.1
13	農業集落排水会計	55,540	42,771	56,640	44,160	△1,100	△1,389	△1.9
14	奨学資金会計	14,021	1,175	15,757	2,876	△1,736	△1,701	△11.0
15	地方卸売市場会計	37,900	31,567	128,912	121,418	△91,012	△89,851	△70.6
16	墓地公園会計	48,517	△4,490	77,445	△24	△28,928	△4,466	△37.4
17	公共用地先行取得会計	4,858	4,857	4,945	4,943	△87	△86	△1.8
	小 計	30,703,367	5,608,348	29,394,412	5,818,690	1,308,955	△210,342	4.5
18	水道事業会計	6,505,076	2,316	5,525,425	2,359	979,651	△43	17.7
	合 計	37,208,443	5,610,664	34,919,837	5,818,690	2,288,606	△208,026	6.6

特別会計の主な増減理由

国民健康保険会計は、保険給付費の増。

後期高齢者医療会計は、保険料納付金の増。

介護保険会計は、保険給付費の増。

公共下水道会計は、雨水幹線整備事業の増、公債費の増。

佐和駅中央土地区画整理会計は、換地計画書作成委託料の減。

武田土地区画整理会計は、旧まちづくり交付金事業の減。

地方卸売市場会計は、復興交付金事業の減。

墓地公園会計は、第5期たかのす霊園整備工事の減。

7 地方債残高見込み

(単位:千円,%)

会 計 名		平成26年度末 (A)	平成25年度末 (B)	増 減 額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)	
一 般 会 計	1 普通債	34,074,915	33,338,248	736,667	2.2	
	内	総務	3,224,259	3,081,606	142,653	4.6
		民生	289,456	364,372	△ 74,916	△ 20.6
		衛生	9,333,219	9,759,822	△ 426,603	△ 4.4
		労働	12,200	12,200	0	0.0
		農林水産	1,108,818	1,128,666	△ 19,848	△ 1.8
		土木	12,806,683	13,470,459	△ 663,776	△ 4.9
		住宅	920,457	1,061,886	△ 141,429	△ 13.3
		消防	434,256	417,757	16,499	3.9
		教育	5,945,567	4,041,480	1,904,087	47.1
2 災害復旧債	19,485	26,457	△ 6,972	△ 26.4		
3 災害援護資金貸付事業	61,333	50,983	10,350	20.3		
4 減税補てん債	1,280,316	1,713,438	△ 433,122	△ 25.3		
5 臨時税収補てん債	162,569	223,577	△ 61,008	△ 27.3		
6 臨時財政対策債	20,075,760	19,251,375	824,385	4.3		
7 減収補てん債	2,164,000	2,302,200	△ 138,200	△ 6.0		
8 駐車場整備事業債	100,000	110,000	△ 10,000	△ 9.1		
合 計		57,938,378	57,016,278	922,100	1.6	
特 別 会 計	公共下水道事業会計	31,291,115	31,926,413	△ 635,298	△ 2.0	
	東部第1土地区画整理事業会計	0	0	0		
	東部第2土地区画整理事業会計	1,752,474	1,830,574	△ 78,100	△ 4.3	
	佐和駅中央土地区画整理事業会計	0	0	0		
	佐和駅東土地区画整理事業会計	935,212	890,676	44,536	5.0	
	武田土地区画整理事業会計	112,500	212,012	△ 99,512	△ 46.9	
	第一田中後土地区画整理事業会計	58,860	112,348	△ 53,488	△ 47.6	
	阿字ヶ浦土地区画整理事業会計	1,985,563	2,134,720	△ 149,157	△ 7.0	
	農業集落排水事業会計	510,490	540,835	△ 30,345	△ 5.6	
	地方卸売市場事業会計	27,736	55,647	△ 27,911	△ 50.2	
	墓地公園事業会計	164,200	183,200	△ 19,000	△ 10.4	
	公共用地先行取得事業会計	10,600	15,200	△ 4,600	△ 30.3	
	小 計	36,848,750	37,901,625	△ 1,052,875	△ 2.8	
	水道事業会計	14,743,572	12,644,467	2,099,105	16.6	
合 計	51,592,322	50,546,092	1,046,230	2.1		
総 計		109,530,700	107,562,370	1,968,330	1.8	

(参考)

(単位:千円,%)

項 目 名	平成26年度末 (A)	平成25年度末 (B)	増 減 額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
船窪土地区画整理組合から承継した借入金	350,900	429,100	△ 78,200	△ 18.2

8 基金残高見込み

(単位 千円, %)

基金名	平成25年度末 (A)	平成26年度末 (B)	増減額 (B)-(A) (C)	増減率 (C)/(A)
財政調整基金	4,689,052	2,802,275	△ 1,886,777	△ 40.2
市債管理基金	8,864,453	8,170,167	△ 694,286	△ 7.8
東日本大震災復興交付金基金	500,671	383,776	△ 116,895	△ 23.3
文化振興基金	87,045	87,115	70	0.1
緑のまちづくり基金	411,208	392,232	△ 18,976	△ 4.6
国際交流基金	140,721	138,878	△ 1,843	△ 1.3
石川運動ひろば用地取得基金	972,136	972,914	778	0.1
公共用地取得基金	465,722	466,095	373	0.1
福祉ふれあい基金	467,656	442,494	△ 25,162	△ 5.4
ごみ減量化推進基金	5,991	5,997	6	0.1
ふるさと水と土保全対策基金	31,947	31,973	26	0.1
教育基金	10,166	5,222	△ 4,944	△ 48.6
スポーツ振興基金	7,687	7,694	7	0.1
湊鉄道線振興基金	10,976	985	△ 9,991	△ 91.0
国民健康保険支払準備基金	3,497	3,499	2	0.1
介護給付費準備基金	373,294	198,841	△ 174,453	△ 46.7
西中根地区農業集落排水処理施設基金	8,473	8,480	7	0.1
奨学資金基金	208	210	2	1.0
合 計	17,050,903	14,118,847	△ 2,932,056	△ 17.2

主な基金の年度末残高の推移

(単位 千円, %)

年度	財政調整基金	市債管理基金	合 計 (A)	特定目的基金	総合計	合計(A) の対前年 増減率
H21	2,237,990	5,173,175	7,411,165	3,013,131	10,424,296	8.2
H22	2,091,196	6,137,065	8,228,261	3,097,906	11,326,167	11.0
H23	2,915,421	6,138,563	9,053,984	2,762,766	11,816,750	10.0
H24	4,748,589	7,142,461	11,891,050	3,607,696	15,498,746	31.3
H25	4,689,052	8,864,453	13,553,505	3,497,398	17,050,903	14.0

9 主要施策

1 防災力の更なる強化と災害に強いまちづくりの推進

①【**継続**】道路災害復旧事業 100,000千円(単独事業)

幹線道路や生活道路について、東日本大震災に起因する陥没が徐々に進行しており、円滑な通行に支障をきたしていることから、市内30箇所の災害復旧工事を実施します。

②【**継続**】公共下水道災害復旧事業 109,456千円(単独事業)

汚水管きょについて、東日本大震災に起因する不具合が新たに確認されたため、市内19箇所において災害復旧工事を実施します。

③【**継続**】漁港環境整備事業 100,000千円(国庫補助事業)

那珂湊漁港環境を復旧するため、完了した漁港前公園に引き続き、釣り公園及び漁港中央公園のトイレ建屋の補強や遊歩道の補修工事等を実施します。

④【**新規**】津波監視システム整備事業 79,625千円(単独事業)

津波による被害状況等を迅速かつ正確に把握するため、沿岸部や那珂川河口に監視カメラを設置します。

⑤【**継続**】都市防災推進事業 49,178千円(国庫補助事業)

津波対策として、迅速かつ円滑に避難する経路を確保するため、平成26年度は湊公園への避難通路の崖地対策工事と避難路整備工事を行います。また、那珂湊沿岸地域における再液状化の被害を抑制するため、地盤や地質の情報、再液状化の危険度及びその対策についての基本情報をまとめた液状化マップを作成し、関係地区に配布します。

⑥【**継続**】小・中学校・幼稚園耐震補強事業 3,243,942千円(国庫補助事業、単独事業)

学校施設耐震化整備計画に基づき、平成26年度は、勝田第一、那珂湊中学校の校舎、勝田第三、佐野中学校の体育館の改築工事と、東石川、田彦、長堀小学校、勝田第三中学校の校舎、東石川、長堀、磯崎、阿字ヶ浦小学校、阿字ヶ浦中学校の体育館の耐震補強工事を、さらには小学校7校、中学校3校、幼稚園2園の改築設計又は耐震補強設計をそれぞれ実施します。

⑦【**継続**】再生可能エネルギー導入促進事業 46,849千円(補助事業)

災害時の備えとして、要援護者の避難所となる那珂湊保健相談センターに太陽光発電蓄電装置を設置するとともに、停電時にも点灯するソーラー街路灯を福祉避難所に設置します。

⑧【**継続**】湊系配水施設等改修事業 1,330,138千円(国庫補助事業、単独事業)

那珂湊地区の浄水・配水機能を耐震性の高い上ヶ砂配水場に集約するための改修事業を継続して実施します。

⑨【**新規**】上坪浄水場更新用地取得 540,000千円(単独事業)

本市水道の基幹施設である上坪浄水場について、災害に強い施設に更新するため、近隣に建設用地を取得します。

2 震災からの復興と産業の振興

①【**継続**】雇用・就業機会の創出 88,818千円(県補助事業)

雇用情勢が厳しい中、離職者に短期的な就業機会を提供するとともに、民間事業者による正規雇用の創出に努め、地域における継続的な雇用の創出を図ります。

※ 緊急雇用創出事業 88,818千円(新規雇用予定 64人)

②【**継続**】中小企業特別融資資金預託金 550,000千円(単独事業)

中小企業の金融の円滑化と経営の安定化を支援するため、特別融資資金の融資枠拡大や短期資金の金利引き下げを平成25年度に引き続き実施します。

※ 融資枠 16.5億円(従前は13.5億円), 貸付利率 0.9%(従前は1.5%)を継続

③【**継続**】産業活性化支援事業 17,610千円(単独事業)

産業活性化コーディネーター5人を配置し、市内中小企業の技術力強化や販路拡大、産学官連携等を支援します。

④【**新規**】中小企業販路開拓・技能訓練支援事業 5,800千円(単独事業)

技術力向上による競争力強化と受注機会の拡大を図るため、従業員の技能研修や海外を含む展示会への出展に取り組む中小企業を支援します。

ビジネスマッチング支援事業補助金 5,000千円

中小企業技能訓練事業補助金 800千円

⑤【**拡大**】プレミアム付地域商品券発行事業補助 33,200千円(単独事業)

ひたちなか商工会議所が毎年実施しているプレミアム付地域商品券発行事業は、市誕生20周年を記念して、発行総額を5億5千万円に拡大して実施されます。市は引き続きこれを支援します。

⑥【**継続**】耕作放棄地流動化事業補助 1,000千円(単独事業)

農地の有効利用と地域農業の持続的な発展を図るため、増加傾向にある耕作放棄地の再生作業などを行う借り手農家等に対して支援を行います。

⑦【**継続**】公益財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会負担金 19,990千円(単独事業)

那珂川沿岸8市町村の水田と畑に農業用水を供給する国営那珂川沿岸農業水利事業の計画の見直しに伴い、公益財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会に対する負担金について、平成23年度から平成36年度までの債務負担行為を設定しています。

※ 平成23～36年度債務負担行為 合計 273,417千円

⑧【**拡大**】観光PR強化事業 5,451千円(単独事業)

本市の認知度向上や観光客誘致のため、北関東自動車道の沿線エリアの群馬テレビやとちぎテレビ、埼玉テレビにおいて本市観光情報のCM放送や情報番組出演を行うとともに、いばらき中央テレビで制作した映像を各テレビ局で放送します。

3 福祉・医療の充実

①【**継続**】救急医療医師確保対策事業 38,896千円(単独事業)

救急医療の充実・強化を図るため、地域医療の中核となる日立製作所ひたちなか総合病院が行う筑波大学附属病院との連携による医師確保や、重症救急患者に不可欠な麻酔科医の増員に対して支援します。

②【**新規**】民間病院災害対応施設整備費補助 6,210千円(単独事業)

災害時における地域中核病院の医療機能の維持並びに市内医療機関や市民への水の供給を図るため、日立製作所ひたちなか総合病院が行う井戸施設整備に対して補助します。

③【**継続**】養育医療費助成事業 10,496千円(国庫・県補助事業)

身体の発育が未熟なまま出生した乳児であって、正常児が出生時に有する機能を得るに至るまでの入院治療を受ける場合、その治療に要する医療費を助成します。

④【継続】育成医療費助成事業 2,659千円(国庫・県補助事業)

18歳未満の児童の身体に障害等があり、音声・言語・咀嚼機能障害、心臓機能障害、聴覚・平衡機能障害等にかかる医療(歯科技工施術、人口内耳施術等)によりこの障害を除去、軽減する場合、医療費自己負担3割分のうち2割分を助成します。

⑤【継続】個別予防接種助成事業 523,347千円(単独事業)

各種の感染症を予防するため、医療機関との連携による予防接種助成を継続して実施します。65歳以上肺炎球菌ワクチン接種助成(1人あたり2,500円)を継続するほか、定期接種化が検討されている水痘など新規ワクチンの追加に対しても、適切に対応します。

⑥【拡大】各種がん検診推進事業 129,187千円(国庫・県補助事業、単独事業)

各種がんの早期発見につなげるため、がん検診推進事業を継続実施します。子宮がん、乳がん、大腸がんについては、一定年齢の対象者※に対して検診費用を全額公費(国1/2、市1/2)で負担します。

- ・子宮がん検診(対象年齢:20歳～40歳。ただし、平成25年度に助成対象年齢であった方を除く。)
- ・乳がん検診(対象年齢:40歳～60歳。ただし、平成25年度に助成対象年齢であった方を除く。)
- ・大腸がん検診(対象年齢:40歳、45歳、50歳、55歳、60歳)

⑦【拡大】心身障害児療育訓練センター「かなりや教室」事業 42,184千円(単独事業)

発達に遅れや心配のある幼児とその保護者を対象とした療育訓練・支援を実施しているかなりや教室事業において、通所児童の増加に対応するため、新たな実施場所を確保し、支援の充実を図ります。

⑧【新規】要支援者等向け総合事業 32,677千円(介護保険事業)

介護予防と生活支援の充実を図るため、要支援認定者と二次予防高齢者を対象として、老人福祉センター高場荘・金上荘における通所型の各種予防教室を新規開設するほか、在宅高齢者への配食サービスなど、介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。

⑨【新規】臨時福祉給付金給付事業 378,813千円(国庫補助事業)

消費税率の引き上げに際して低所得者に対する負担に配慮するため、臨時福祉給付金の給付措置を実施します(対象者要件の基準日:平成26年1月1日)。

- ・給付対象者(1人に対して1万円)…… 市民税(均等割)の非課税者であって、課税者の扶養親族者または生活保護制度の被保護者等に該当しない者
- ・加算対象者(1人に対して5千円)…… 老齢基礎年金受給者(65歳以上)、障害基礎年金及び遺族基礎年金受給者、児童扶養手当受給者等

※詳細につきましては、市報等にて別途お知らせします。

4 都市基盤の整備と住みやすいまちづくりの推進

①【継続】中心市街地整備事業 64,000千円(国庫補助事業)

中心市街地の回遊性を高めるため、だれもが円滑に移動できるよう歩道の段差解消工事を行い、バリアフリー化を進めるとともに、歩道の新設工事を行います。

②【継続】土地区画整理事業計画の見直し 225,000千円(単独事業)

地価の大幅な下落、宅地需要の減少により抜本的な計画の見直しが必要となっている土地区画整理事業について、引き続き各地区における事業見直し方針の策定を行います。

③【継続】茨城港常陸那珂港区建設 387,600千円(国、県事業への負担)

建設機械の輸出や災害時の緊急輸送の拠点となる、中央ふ頭地区水深12m耐震強化岸壁の整備等港湾機能の更なる拡充に向けて整備を促進します。

④【新規】コンテナ貨物集荷促進事業 1,750千円(単独事業)

県、東海村等と共同でコンテナ貨物に対する新たな助成措置を創設し、茨城港常陸那珂港区の利用を促進します。

⑤【継続】佐野中通り線道路改良事業 46,000千円(国庫補助事業)

児童生徒の登下校時の安全確保のため、通学路となっている佐野中通り線の整備を進めています。平成26年度は道路改良工事を行います。

⑥【継続】西中根田彦線道路改良事業 210,000千円(国庫補助事業)

大島陸橋、高場陸橋の交通渋滞を解消するため、勝田佐野線から勝田停車場佐和線までの未整備区間の陸橋建設に向けて、平成26年度はJR横断部の立体交差化に係る橋桁の製作及び設置と、道路盛土築造工事を行います。

⑦【新規】平磯2号雨水幹線整備事業 27,400千円(国庫補助事業)

平磯駅踏切周辺における冠水解消に向けて雨水幹線の設計に着手するとともに、東日本大震災時の地盤沈下に伴い台風、高潮時に著しく雨水排水不良を起こしている平磯海岸の放流口の詳細設計を行います。

⑧【継続】一級河川大川改修事業 117,061千円(国庫補助事業)

上流域での都市化の進展と雨水幹線の整備に伴う下流域での流量の増加により生じている道路冠水等の被害に対応するため、一級河川大川の改修を進めます。

⑨【継続】親水性中央公園整備事業 56,536千円(国庫補助事業)

中心市街地の魅力を向上させるための拠点づくりとして、憩いと安らぎの場を設けるため、中丸川流域(長堀町地内)に親水性中央公園を整備します。平成26年度は、引き続き茨城県が実施する中丸川多目的治水地事業との調整を図りながら、用地取得及び工作物等の補償を行うとともに、地元や利用が想定される団体等の意向を把握しながら実施設計を行います。

⑩【継続】公共交通事業 71,436千円(国庫補助事業)

平成24年度に運行路線の大幅な再編を行った「スマイルあおぞらバス」について、路線のPR等を行うと同時に、平成26年4月1日から一部ルートを改編し、利便性の向上を図ります。

⑪【継続】湊線支援事業 48,675千円(単独事業、基金事業)

重要な交通基盤であるひたちなか海浜鉄道湊線の経営や設備投資を引き続き支援するとともに、平成26年10月に供用開始を目指している新駅「高田の鉄橋駅」の設置に対して支援を行います。また、「湊鉄道対策協議会」及び「おらが湊鉄道応援団」の活動を引き続き支援します。

※主な内訳

- ・設備投資費補助事業(国・県・市補助事業(補助率各1/3))に対する市補助金
27,617千円(うち新駅設置分 10,000千円(湊鉄道線振興基金を活用))
- ・経営支援補助金 15,000千円(固定資産税等相当額)
- ・修繕費補助金 1,756千円

⑫【新規】佐和駅西口駅前広場トイレ整備 22,096千円(単独事業)

佐和駅西口駅前広場にトイレを整備し、駅利用者等の利便性の向上を図ります。

⑬【継続】民間賃貸住宅家賃補助 20,004千円(国庫補助事業)

市営住宅の用途廃止等による住宅不足に対応するため、民間の賃貸住宅を市営住宅の補完住宅として活用し入居者に対して家賃を補助する制度(平成22年度に創設)です。

⑭【**継続**】広域消防運営事業 1,608,487千円(単独事業)

平成25年度末に整備が完了する消防・救急デジタル無線の本格運用を開始し、災害情報通信体制の強化を図るとともに、消防本部庁舎の改修や消防資機材の整備を行い、消防・救急体制の強化に努めます。

⑮【**新規**】消防団コミュニティ施設整備事業 37,180千円(単独事業)

東日本大震災において被災した第14分団(海門町)コミュニティ消防センターについて、津波浸水区域外に新設します。

5 子育て支援と教育の充実

①【**継続**】不妊治療費助成事業 12,000千円(単独事業)

不妊に悩む夫婦の不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、治療費が高額となる体外受精及び顕微授精にかかる費用の一部について、国・県による助成に加え、市でも助成します。

②【**継続**】発達障害支援事業 15,178千円(単独事業)

発達障害児に対する支援の充実を図るため、ヘルス・ケア・センター内に開設した「みんなの未来支援室」において、発達障害児とその保護者を対象とした個別相談、ソーシャル・スキル・トレーニング、ペアレント・トレーニングを実施するほか、保育所、幼稚園、小中学校との連携による巡回相談を実施します。

③【**継続**】医療福祉費及び自己負担分支給事業 944,794千円(県補助、単独事業)うち拡大分59,984千円
(小学4～6年生外来・入院分53,443千円、中学1～3年生入院分6,541千円)

妊産婦、乳幼児、小学3年生までの児童、ひとり親家庭、重度心身障害者等を対象とする医療福祉費の支給(マルブク)において、市独自に小学6年生までの児童を対象とするほか、医療費自己負担金の無料化についても、3歳未満児の入院・外来、3歳から小学6年生までの幼児・児童の入院を対象として実施します。また、中学3年生までの生徒の入院費用を全額助成します。

④【**新規**】子ども・子育て支援計画策定 3,906千円(単独事業)

平成27年度施行予定の子ども・子育て支援法に基づき、地域の子育て支援の充実を図るため、子育てに関わる構成員による子ども・子育て審議会を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

⑤【**継続**】児童手当 3,003,455千円(国庫・県補助事業)

3歳未満の子ども1人につき月額15,000円、3歳以上中学校修了までの子ども1人につき月額10,000円(第3子以降は月額15,000円)の児童手当を支給します。

⑥【**新規**】子育て世帯臨時特例給付金給付事業 197,107千円(国庫補助事業)

消費税率の引き上げに際して子育て世帯への影響を緩和するため、子育て世帯臨時特例給付金の給付措置を実施します(対象者要件の基準日:平成26年1月1日)。

給付対象者…市民税(均等割)の課税者であって、以下の全てに該当する者。

- ・申請者の前年の所得が児童手当所得制限限度未満である者。
- ・生活保護制度の被保護者等に該当しない者。

※詳細につきましては、市報等にて別途お知らせします。

⑦【**拡大**】スマイルスタディ・サポート事業 18,075千円(単独事業)

市独自の非常勤講師「スマイルスタディ・サポーター」を5名から10名に増員し、学校が抱える個別の教育課題への対応ときめ細かな指導の充実を図るとともに、市研究推進校事業や小中連携教育を推進します。

⑧【**新規**】佐野中学校グラウンド拡張事業 132,625千円(単独事業)

学校活動や部活動を行うグラウンドの面積が不足してきていることから、平成27年度の供用開始に向けて、グラウンド拡張用地の取得及び整備工事を行います。

⑨【**拡大**】市教育研究推進校事業 1,563千円(単独事業)

ICT教育の推進について、小学校1校に加えて、中学校1校を新たに研究推進校に指定し、電子黒板やデジタル教科書を活用した指導方法の研究とその効果の検証に取り組みます。

⑩【**継続**】学校介助員配置事業 32,104千円(単独事業)

学校介助員35名を小・中学校へ配置し、障害のある児童生徒が学校生活を安全に送れるよう、一人ひとりの状態に応じた支援の充実を図ります。

⑪【**継続**】学校図書室補助員 8,658千円(単独事業)

「ひたちなか市子ども読書活動推進計画」に基づく学校図書のデータベース化は、平成25年度に小学校が完了しました。引き続き5名の学校図書室補助員を配置し、中学校の図書のデータベース化を推進します。

⑫【**継続**】いじめ・不登校対策支援事業 16,591千円(単独事業)

教育研究所の「いちょう広場」における適応援助指導や、心の教室相談員及びスクールカウンセラーによる相談活動を実施し、学校への復帰を促すとともに、心のサポーターや絆サポーターによる家庭訪問等により長期欠席傾向にある児童生徒及びその保護者に対する積極的な支援や不登校を未然に防ぐ活動を充実します。また、教育研究所内の「いじめ・不登校相談センター」において、2名のカウンセリングアドバイザーにより、引き続き専門的な見地から教職員や相談員の支援をします。

6 自立と協働のまちづくりと行財政改革等の推進

①【**継続**】自立と協働のまちづくりの推進 1,674千円(単独事業)

地域の課題解決に向けた取組みを行うため、市内9地区のコミュニティ組織ごとに「まちづくり市民会議」が設置されており、各コミュニティにおいて独自の市民会議が展開されています。また、各市民会議における課題提案等の情報交換を行うためコミュニティ組織連絡協議会も設置されており、それらの運営を支援します。また、市民活動団体やNPO法人等を含めた市全体としての市民会議のあり方を検討します。

②【**拡大**】コミュニティ施設地域運営事業 147,816千円(単独事業)

平成25年度までに地域移管した1中地区、大島、田彦、平磯コミュニティセンター及び湊公園ふれあい館の5施設に加え、津田、市毛、前渡、佐野、那珂湊公民館についても平成26年4月から地域移管し、地域活動の拠点となるよう支援します。

③【**継続**】湊公園ふれあい館耐震改修事業 85,968千円(国庫補助事業)

地域コミュニティ組織が運営する湊公園ふれあい館の耐震改修工事を行い、地域交流の拠点や災害時の避難場所として有効活用を図ります。

④【**継続**】行財政改革への取り組み

・平成26年度における人件費の削減・抑制状況	△129,060千円
特別職期末手当削減	△2,460千円
管理職手当削減	△13,600千円
地域手当抑制	△113,000千円

⑤【**継続**】新分庁舎建設事業 357,210千円(単独事業)

行政機能の向上・効率化の観点から、教育委員会事務局、福祉部門及び災害時の防災機能が入る新分庁舎の建設を、平成26年秋の完成を目指して進めます。

⑥【**新規**】第3次総合計画の策定 5,245千円(単独事業)

平成28年度を初年度とする新たな計画の策定をするため、人口等本市の将来の状況を的確に想定する基礎的な調査等を行います。